



第1回西成特区構想部会（令和2年8月6日開催）

資料3

委員からのご意見・質問と区の考え方

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
1	村木委員	【地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業】 目標値が70%以上に対して、結果が74.3%ということで実際に目標値を達しているが、残りの方はどういったところに不満を感じておられるのかということ、把握しているのか。	昨年度は簡易宿所の軒下を借りたイベントが中心で、商店街や既存店舗との一体的な盛り上がりは十分ではなく、物足りないところもあったと認識している。自由記述では、「照明や飾りなどもっと活気を持たせた方が良い」「もっとPRしてほしい。知らない人が多くて残念」など設営や広報への要望が多かった。今年度の事業に十分生かしていきたいと考えている。	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
2	村木委員	【西成区魅力発信事業】 西成区魅力発信事業で、SNSの発信回数が40回以上とあるが、これの単位は月なのか、年なのか。 もしこれが年ということであれば、とんでもなく少ない。1日40回は言わないが、少なくとも毎日1回か2回は発信するぐらいでなければ効果がないのではないか。	この40回以上というのは令和元年度の回数。 昨今では、スマホの普及によってSNSを非常に見ておられるので、今年度、SNSを活用した広報や情報発信は検討したいと考えている。	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
3	長谷川委員	【地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業】 エリアリノベーションビジネス促進事業のアンケートで、このアンケートの回答者は何人ぐらいか。	イベントの参加者は6,400人で、312人からアンケートの回答を得た。	<input type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
4	坂本委員	【予算・運営方針】 ・昨年度は、結果的にはコロナの関係で予算が執行できなかった面もあると思うが、その金額的なところも何かあれば教えていただきたい。 ・未達成のところだけ課題と改善策があるが、達成したところも当然、課題等はあるかと思う。そういうところも何かあれば教えていただきたい。	・予算的に達成できなかったところは、地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業の中で、補助の部分が1件につき、最大430万円の補助金となっているが、実績では補助決定した1件が完成まで至らず、10万円の補助金となった。 ・2年度の運営方針では、取組内容を継続するものや、昨年度の目標は達成できたが、課題等を踏まえて改善・充実させていくものなど、目標の達成・未達成に関わらず、課題等を踏まえて作成している。	<input type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
5	孫副議長	<p>【福祉事業】</p> <p>・福祉関係の受託事業者の方は、本当に一生懸命やられている。必死になってそういう活動場所を探しているが、仕事を出す側にノウハウがない。</p> <p>例えばデイサービスの事業所でお風呂の掃除のお手伝いしていただくときに、業務分解をして、あなたは鏡とカランだけ洗ってください、あなたは椅子と洗面器だけ洗ってくださいと言えば、かなりの方が参加できる。</p> <p>私が老人ホームで仕事していたときにお話しさせてもらったのは、洗濯という業務で集めるという作業がある。畳むのは老人ホームの入所の方が畳んでくれるので、そこへ運ぶということもある。これができる、今度、ごみ集めとごみ出しもできる。様々なところにそのノウハウが生かされるというをお話しさせていただいて、実現に向けて一緒になった経験もある。</p> <p>こういったことを、もう少し個々具体的に、例えば西成区の福祉事業者の方たちと話す場を設けるというのが、お金もかからないし、場の提供だけで済むのかなと思う。ぜひそういう形で進めていってくれたらと思う。</p> <p>・「にしなり我が町」の、子育て特集のところ、障がい児の子育て施策についても掲載していただいた。本当に見やすい紙面で、区役所が新しい事業も含めて障がい児とそれを抱える親たちの支援をしようという前向きな姿勢がすごく表れているなどと思って、とてもうれしく感じた。</p>	<p>・西成区では地域福祉計画をすすめている。そうした中、様々な事業に取り組むうえで、副議長からご意見があった現場の視点も踏まえて、福祉事業者等との連携は重要だと考えている。また、委託事業者とも連携しながら事業を展開したいと考えている。</p> <p>・広報紙の件は、孫副議長からも御指摘をいただき、障がいを抱えたお子さんだけでなく子どもたちみんなが一緒であるべきという御意見を頂いたからこそ実現したもの。</p>	<p><input type="checkbox"/>2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p>■引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>
6	村木委員	<p>【新今宮エリアブランド向上事業】</p> <p>「新今宮エリアブランド向上事業」で、実際のところ、地元の実業者や住民の方が主体となって、具体的な提案、自発的な動きというのはあるのか。行政だけでプランを作るのではなくて、地元から湧き出るような、そういうエネルギーがあるのか。</p>	<p>地元では様々な動きを活発にさせていただいている。委託事業者が決定したのち、地域の方々の声も実際に聞きながら、どういう形で進めていったらいいのか、地域にあった形、魅力をもう一度発掘するというような形で、皆さんに知っていただくようにしていきたい。</p>	<p>■2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p><input type="checkbox"/>引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
7	村木委員	<p>【新今宮エリアブランド向上事業】</p> <p>新しいホテルができるということで、そのホテルとしても地元にいるんな協力支援策というものを打ち出しているのか。あの地域で、大きなプロジェクトを立ち上げられるわけで、プロジェクトで自分の商売ができるのかというだけじゃなくて、建てることによって地域にいるんなもので還元していこうと、貢献していこうというような動きは、ホテルのほうでお持ちなのかどうか。</p>	<p>地域の面白いところ、いいところを宿泊者にも紹介していきたいということで、新今宮小学校の授業で、ホテル周辺のまち歩きなどの紹介をする担当の職員が、子どもたちと一緒にまちの中の魅力を探索ということを、学校と協力してやってくれている。</p> <p>そういった、地域のいいところを紹介しようという意思を持って動いてくれていると聞いている。</p>	<input type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
8	坂本委員	<p>【運営方針】</p> <p>全体的な意見ですが、新型コロナウイルスの感染症対策と経済活動の両面から、これまでと違う新しい生活様式、それから西成区のガイドラインを遵守しての活動ということになると思うので、それに応じた取組にすべきかと思う。具体的な取組においては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていくというような運営方針となっているが、先が見えない部分もあり、ガイドライン等をしっかり守って、実施できる内容に見直すべきかと思う。</p>	<p>令和2年度運営方針に「各経営課題における具体的取組については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていく。」という一文を入れており、区のガイドライン等を遵守しながら、できる限り、事業をこれまでと変わりなく区民の皆さんと一緒に進めていきたいという思いはあるが、一方で、感染拡大を防止しなければいけないということもある。</p> <p>中間振り返りの時点で、当初の計画どおりに実施が困難なものについては、見直しを行っていく。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
9	坂本委員	<p>【空家対策・ハウジング】</p> <p>昨年度の取組以外に、例えば空き家の部分や、危険家屋の解消や、三世帯同居家族の優遇措置など、住まいについての取組も、何かあっていいのかなと感じる。</p>	<p>空き家対策として、家屋の管理不全で壁が剥離していたり、瓦がずれていたりといった危険な家屋について、所有者へ改善するよう助言・指導を行っており、大阪市全体で取組を進めている。</p> <p>令和2年度の区運営方針では、10件以上を是正することを目標としており、その目標数以上に是正できるよう取り組んでいく。</p> <p>また、子育て層に住んでいただくことも重要と考えており、西成特区としてもそうした課題を含むハウジング施策を検討していきたい。</p>	<input type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input checked="" type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
10	坂本委員	<p>【空家対策】</p> <p>私の住んでいる近くにも危険家屋がたくさんある。それで、物が落ちてくるとか、そういう危害を受けた場合に、どこが責任を負うのか。行政が管理できているのか。</p> <p>危険家屋があって、例えば物干し竿が落ちそうな場合、黄黒ロープとかを張って、一応そこには寄らないとの明示はしているが、落ちそうで危ないというようなところが散見される。</p> <p>所有者を洗い出して、当然税金面は優遇から外していると思うが、相続がうまくできないから滞っているというような意見も聞いたりするので、そういうところの実態調査を所有者の相続の関係も含めて調査するとか、予算をそういうところに投資していただいて、改善していただければと思う。</p>	<p>空き家対策については、毎日防犯のバトロールをしている中で確認しているが、それでも気づかないところもあるため、危険な状況の家屋を見かけられた場合、市民協働課へ連絡をいただきたい。</p> <p>管理不全の家屋でまわりに被害などを与えた場合、基本的に所有者の責任となるが、行政としても区民の方々が被害にあわないようにできるかぎりの対策を行っている。</p> <p>対策のひとつとして、文書で指導を複数回にわたり行っても、改善されないということであれば、固定資産税が上がるように措置している。</p> <p>相続人の調査に関しては、現在も空き家等対策として行っている。しかし、相続人が判明し指導等を行っても、相続人同士が話し合うことができない状況で是正に向けての話が進まないこともある。今後とも関係機関と連携し新たな取組を探るとともに取組の強化を図っていく。</p>	<p>■2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p><input type="checkbox"/>引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>
11	山田委員	<p>【新今宮エリアブランド向上事業】</p> <p>新今宮エリアブランド向上事業を推進するに当たっては、地域の会議で話題にもなっている。企業だけで進めるのではなく、オープンに地域の住民にも十分説明しながら、住民を巻き込んでうまくやるようにしないと、不信感が生じたりして、うまくいかないことになりかねないので、注意してやってもらいたいと思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、地域の皆さんと一緒にやっていかなければ、なかなか良い結果が出ないと考えているので、皆さんの声を聞きながら一緒に進めていきたい。</p>	<p>■2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p><input type="checkbox"/>引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>
12	山田委員	<p>【サービスハブ構築・運営事業、社会的つながりづくり事業】</p> <p>この2つの事業は、やはりケースワーカーの動き方によって成果が左右される。ケースワーカーサイドで、個別の方に関して、「こういった施策を利用してもらった方が、自立した生活に役立つのではないか。」との意識を持って事業を勧めていただきたい。</p> <p>そのような観点を、ケースワーカー等にしっかりと周知していただきたい。</p>	<p>この2事業につきましては、事業を利用又は利用しようとしている方の意向・事情や、お示しのようなケースワーク業務との相関関係があり、目標値を達成できなかった原因が、単に事業内容だけではないと考えている。</p> <p>ご指摘いただいたように、被保護者の自立に向けて、この2事業を有効に活用していくことは非常に大事な観点なので、引き続き、ケースワーカー等に周知を図ってまいります。</p>	<p>■2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p><input type="checkbox"/>引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
13	孫副議長	<p>【今後の西成特区構想について】</p> <p>住民投票で可決されれば、新しい行政の機能となり、選挙で選ばれた新しい区長が、（今までの事業を）知らないということにはならないか。</p> <p>西成区として、区長を先頭に本当によく考えていただいて、住民も参加し、識者も参加してやっていることなので、まずは自分たちで考え、決めたことを完遂するまでは、たとえ行政区分がどう変わろうと、あいりんをよくするための動きは止めないでほしい。</p>	<p>住民投票の結果によるが、広域と基礎自治体と分かれたときに、どちらかだけがやるのではなく、例えばあいりん対策なら、方々から人が集まってくることもあり、当然広域の役割もあるし、基礎自治体の役割もある。今後ともその両方が協力し合って、いいまちになるように進めていくというのが、基本的な考え方になるかと思う。</p>	<p><input type="checkbox"/>2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p>■引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>
14	山田委員	<p>【あいりん総合センター跡地等利用イメージについて】</p> <p>住民の福利・にぎわいのエリアとあるが、地域住民もしっかりと使えるような、新しい人や、子育て世代がうまく利用できるようなものがほしいという意見が出ている。それと駅前をどう活性化して、いろんな人が利便性の高いまちとして使えるようにするかというのは矛盾しないと思う。事業と福祉は違うみたいな形で、分離して動きかねないので、そこをきちっと押さえながら総合的に、市サイドで進めていってもらえたらと思う。</p> <p>向こう50年、100年先を見据えた、いろんな施策をできるようなエリアとしてどうつくるかというのが鍵だろうと思う。</p> <p>せつかくの公的なエリアなので、将来、ここで住み続ける人たちのために、福祉の拠点として活用できるかというのを、しっかりと描いてもらいたい。</p> <p>例えば図書館機能とか、児童館みたいなのもあったら便利なので、あったらいいと思う。もう一つは、防災の観点から、避難できる空間というのもある。</p> <p>総合的にきちっと判断して行って、地域住民のこれからのありようも含めてやってもらいたい。</p>	<p>当初から、住民や、いろんな地域で活動されている皆さんの御意見を聞いた上で、それを基にどうするかを行政として決めていくという、ボトムアップ方式でやっている。その動きでずっとやってきたので、その基本的な理念は、現市長、現知事も十分理解しており、今後ともそういった動きを続けていくことになろうかと思う。</p> <p>この議論を検討してる中で、大阪府も積極的に参画していきたいということで意見表明もいただいており、一緒に力を合わせて進んでいきたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>2年度に対応</p> <p><input type="checkbox"/>3年度に対応（予定）</p> <p>■引き続き検討</p> <p><input type="checkbox"/>対応困難または不可</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
15	長谷川委員 (意見票)	【あいりん総合センター跡地等利用イメージについて】 あいりんセンター跡地のにぎわいエリアに、ぜひ「スポーツ」と「健康」を取り入れていただきたい。 セレッソ大阪としても地域貢献の一環として、お手伝いできればと思った。	にぎわいの要素（アイデア）については、この間多様なご意見を頂戴しており、駅前活性化検討会議・地域活性化交流観光専門部会において、にぎわいのエリアで取り入れるべき要素について、具体的な検討を行っているところである。今後、委員提案のご意見も踏まえ、引き続き検討を進めてまいりたい。	<input type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input checked="" type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
16	村木委員 (意見票)	【ごみの不法投棄について】 最近、あいりん総合センターの国道側のごみが急に増えているが、増加した理由は何か。また、改善する方法はあるのか。 早急に対策を行ってほしい。	あいりん地域環境整備事業において、不法投棄防止に向けた巡回・啓発を実施しており、不法投棄ごみを発見した場合は、更なる投棄を誘発することを防止するため、速やかに収集を行っている。 しかしながら、あいりん総合センターの敷地内に投棄されたごみや、所有者が存在する物件については、当区において処理を行うことが出来ないため、施設管理者や物件所有者に対して、引き続き、適正な対応を働きかけてまいりたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度に対応 <input type="checkbox"/> 3年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他